

事務事業評価シート

評価実施年度：平成29年度

上位の施策名称 施策Ⅱ-3-1
医療機能の確保

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長

医療政策課長 坂本偉健

電話番号

0852-22-6698

事務事業の名称		移植医療の推進
目的	(1) 対象	県民
	(2) 意図	移植医療の正しい知識の普及及びドナー登録の推進
事業概要	島根県における移植医療の推進機関としては、平成9年度より公益財団法人ヘルスサイエンスセンター島根に、しまねまごころバンクを設立し普及啓発を実施している。しまねまごころバンクと連携して教育機関等での出前講座の実施や街頭でのキャンペーン、ボランティア関係団体等との連携により、県民への移植医療に係る理解促進に努める。	

2. 成果参考指標

成果参考指標名等		年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	
1	指標名	骨髄提供希望者新規登録者数+アイバンク新規登録数	目標値		1,300.0	1,300.0	1,300.0	1,300.0	人
	式・定義	新規登録者数	取組目標値						
			実績値	1,185.0	1,333.0				
2	指標名		目標値						%
	式・定義		取組目標値						
			実績値						
			達成率	-	102.6	-	-	-	
			達成率	-	-	-	-	-	

3. 事業費

	前年度実績	今年度計画
事業費(b) (千円)	18,988	18,968
うち一般財源 (千円)	18,988	18,968

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した(実施予定、一部実施含む)
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状(客観的事実・データなどに基づいた現状)

骨髄提供ドナー新規登録者数 H22: 222人、H24: 267人、H26: 339人、H27: 402人、H28: 442人
 献眼登録者数 H22: 1,057人、H24: 875人、H26: 1,036人、H27: 815人、H28: 891人
 献眼提供者数 H22: 3人、H24: 8人、H26: 5人、H27: 7人、H28: 4人

6. 成果があったこと(改善されたこと)

H28年度は以下の普及啓発を行った。
 ・学校、医療機関等での出前講座の実施: 14回
 ・市町村や団体団体向け出前講座: 2回
 ・その他媒体広報
 新規登録者数の伸びは堅調であった。

7. まだ残っている課題(現状の何をどのように変更する必要があるのか)

①困っている「状況」

県民の移植医療に係る認知不足

②困っている状況が発生している「原因」

多様な情報入手手段により従来の媒体等での広報手段の効果が少なくなっている

③原因を解消するための「課題」

登録者数は伸びているが、必ずしも実際の移植に結びついていない。登録数だけを目標とするのではなく、移植に対する理解を深める取組が必要。

8. 今後の方向性(課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方)

・教育委員会との連携による学校での学習の実施を継続的に行うことにより、命を繋いでいく意義や体験者の想いなど、生徒の心に訴えかける機会を増やしていく
 ・従来の広報(新聞広報、バス広告、ラジオ)にとらわれない広報手段の検討